

奥田りつ子（りっちゃん）さん

全体的に長い様な気がします。  
文字数を数えて、削れるエピソードを  
削った方が伝えたい事がダイレクトに  
つたわかりますよ😊

3000文字から3500文字が理想です。

◆新ナレーションシート：

◆名前 奥田 りつ子

（肩書き：「子どもの好き（を）見つけ隊」  
パパ・ママ応援バイブル  
学びの才能100%コーチ）

↑（を）をつけた方が  
耳触りが良いです。  
みつきたい！気持ちの見つけ隊ですよ？^^

### ティザー（予告）

このお話は、  
自分の好きを見つけて、  
子どもの頃描いた  
「世界中を飛び回るカメラマン」の夢を追ううちに、  
自分の中にあった別の才能を開花し、  
教師になる夢に向かって頑張っていたが

挫折を繰り返しながら  
恩師や仲間と出会い、  
私を信じて応援してくれた  
父と母の言葉に支えられ  
教師という夢を叶え

今では、  
1000名以上の子どもたちと出会い、  
世界でたった一つのメソッドで  
一人一人の夢を叶えていった  
ウソのような本当のお話

↑予告になりますので  
説明にならない事が大事です。

→

(この物語は  
夢を叶えたくても  
何度も挫折を続けた私が、  
ある事がきっかけで  
1000名以上の子どもたちに  
世界でたった一つのメソッドで  
一人一人の夢を叶えていった  
ウソのような本当のお話)

こんな感じでいかがでしょうか？^^

小、中学生のお子さんをもつ親御さんには、  
最後まで絶対に見てもらいたい物語である。

↑どんな悩みを抱えた人に  
来てもらいたいかを  
明確にしてください。  
具体性が大切です。

## ルーツ (根っこ)

1959年8月16日  
茨城県日立市に生まれた  
父は、頑固で子煩悩  
地域のために尽くした市議員。

母は、近所で評判の働き者、  
自営業の酒屋をきりもりする  
肝っ玉母ちゃん、

4歳上の兄と2歳下の妹、  
真ん中の私の5人家族だった。  
(だった。はいらないです。)

小さい頃から  
男の子の遊びが大好きだった。  
（だった。  
ではなく大好きで、とつなぎましょう）  
チャンバラごっこに野球、  
兄の後をついてたくましく育った。

母の口癖は  
「お母さんみたいな苦勞をさせたくない。  
勉強は大事よ。」  
父の口癖は  
「勉強はいいから。  
店を手伝いなさい。」

だから私は、  
自分が楽しいと思う勉強と  
店の手伝いをした。

お客さんたちは、  
そんな私たちを見て、  
たくさん褒めてくれた。  
（私たちと言う事は  
兄弟でお手伝いされていたのですか？^^  
それならそれも書いてください。  
難しければ私たちではなく、  
私を見てにしましょうかね^^)

才能の種（幼きころ）

（私は）写真部の兄が撮った  
偕楽園の写真を見て、  
カメラに興味をもった。

家の裏に（は）  
じいちゃんの牧場、（があって）  
（私は）髪を二つに縛った  
可愛い妹をカメラに収めた。

撮った写真を母に見せると、  
ほめてくれた。

母の言葉が嬉しくて、  
「世界中を飛び回るカメラマンになりたい」

という夢をもつようになった。

そして、この夢が  
私の人生に大きな影響を与えることになる。

↑この時点ではあまりこの表現は  
物語の1番大事なところではないので  
控えたいところです。

## 日常（平凡な日常）

中学で（になり）  
初めて習う英語にワクワクした。  
私の夢を叶えるために英語が必要だ。

「お母さん、英語を習いたい。」  
思い切って言ってみた。  
経済的にも裕福とはいえなかったが、  
何も言わずに行かせてくれた。

配達の合間に、  
母は車で送り迎えをしてくれて  
私を全力で応援してくれた。

中三の時の担任S先生も  
いつも（私の夢を）応援してくれ（だから）  
「S先生みたいな先生になりたい。」  
と思うようになった。

高校に入ると、  
英語がますます面白くなった。  
先生は、外国の話をたくさんしてくれた。  
（英語の授業は）夢が膨らむ瞬間だった。

冒険（はじめにうまくいったこと）  
（そして）  
英文科のある大学へ進学  
スピーチコンテストでは準優勝（できた）。

そして、教育実習で  
運命を変える出会いがあった。

↑物語の中にいくつも  
このような表現がありますが  
素敵な内容に違いなく、  
運命を変える出会いで  
間違いないのですが、  
人生に影響を与えた事が  
強調される内容がたくさんあっては  
1番伝えたい事が薄まってしまうと  
もったいないです。

ここではなくても  
大丈夫だと思っています。

(教職につくための教育実習では)  
睡眠時間を削って、  
授業の準備をした。  
つたない私の授業に生徒たちは  
一生懸命についてきてくれた。  
子どもたちが私の応援団だった。  
「本物の先生になって、  
またここに戻ってきてください」  
(この言葉は私の宝物。)

そんな時、同窓会(が開催され)  
中三の時のS先生と再会。  
先生は変わらぬ笑顔だった。

そうだ、先生は、  
いつも(でも)私に寄り添ってくれた。  
(寄り添ってくれて夢を応援してくれた)

「(そうだ!私は)S先生みたいな先生に  
(なりたかったんだ!)」

(そして)大学卒業後、  
小学校の臨時講師として  
小学校3年の担任になった。

休み時間はドッジボールをして遊んだ。(り)  
できないことに(不得意なものでも)  
一生懸命頑張ってできるようになった時の

→一生懸命できるように頑張った。

(私は) 子供たちの笑顔が  
(大) 好き。

### 地獄への転機 (地獄への一步)

(だけど)

採用試験では(何度も)不合格。

気づけば6回目。

(父は) 試験の勉強をあまりしなかった  
(私を見て)

「次、合格しなかったら、別の道を考えなさい」  
(と最後通告。)

父の一言が 私の背中を押し  
(やっと) 合格。

念願の中学校教師になった私は  
子供たちの学力アップに全力を注ぎ  
英語の授業は、先生方から認められ、  
いつしか常に受験生を任される教師になった。  
たくさんの親御さんから、  
感謝されるようになった。

→ (このまま皆さんに喜んでもらいながら  
子供達の応援をしていくんだ！と  
ワクワクだったけど、  
まさかの出来事をおこしてしまう。)

### 地獄 (苦しみ)

(私が) 3回目の受験生を受け持った時に  
一人の生徒の夢を壊すことになる  
←まだ種明かしをしない方が良いです。

受け持った時にの続きを↓  
母子家庭 (の生徒の親御さんの相談に乗る事になった)

准看護師のお母さんは  
（子供に）看護科にいて  
正看護師になってほしいという思いを  
私に話していた

先輩の先生に相談して、  
看護科の推薦、  
これがベストだ。  
それが その子のためだと。

（でも、それは）  
・・・間違いだった。

卒業後、  
（街で）偶然出会ったその子は  
笑顔で ← 繋がらないので敢えて笑顔では  
要らないかもですね。

建築家になることが夢だったと  
打ち明けてくれた。

そういえば、あのあと  
彼女は私に  
何も話さなくなったことを思い出した。

私はいったい、  
何を見ていたのだろう  
私は、その子の気持ちを、  
じっくり聴くべきだったんだ

私は  
一人の生徒の夢を壊してしまっていた。  
（子供たちに、  
しっかり寄り添って夢を応援するはずだったのに！  
なんて可哀想な事をしてしまったんだ…。  
過去をくやんでも悔やみきれない。）

こんなことは、  
二度と繰り返してはいけない。

天国への転機（出会い）

その後

今までの私の考えを変える  
(大きな) 出会いがあった。

↑そうです！ここでこの表現を使ってください。  
他の場所でのこの表現は  
ここを引き立たせる為に  
使わないようにしてください。

教育相談のスペシャリストM校長先生 (から)

(どこの？  
働いている学校であれば職場の  
と出してください。  
本を出しているような有名な先生であれば  
それを書いてください。)

教育相談、  
カウンセリング、  
キャリア教育を学んだ。

(特に) 生きづらさを感じている子や  
悩んでいる親子のサポートを学んだ。

子どもの心に寄り添い、  
思いを丁寧に聴きとり  
夢を叶えるためには、  
今、どうしたらよいか  
何をすればよいかを  
いっしょに考えた

(1人1人の心に寄り添う事に  
一生懸命取り組んでから)  
夢を叶えた子供たちの報告を受ける (事が増え)

何より (も) 嬉しかった←もしくは  
(喜びを感じた)

天国 (喜び)



(私生活では)  
母の介護が始まり  
家から近い小学校に異動した。

↓下記にネガティブな表現がない方が良いので  
少し短くさせていただきます。

(しかし) 母は旅立ち  
(私は心にぽっかり) 穴が空いてしまい

仕事に没頭しよう。  
しかし、持病の喘息が悪化し  
休むことが多くなった

↑ (唐突に持病の話がでてくるので  
幼い頃か、  
喘息になった時に  
話している必要があります。  
ですので上の文章は消して  
下記はいかがですか?)

(仕事に没頭しようとしたが  
体調不良で休む事が増えた。)

最後に担任をした子どもたち (が)  
元気いっぱい  
目標に向かって  
一生懸命頑張る  
素敵な子どもたち (だったから)  
感動の連続だった

私が体調が悪いと  
いつも優しく気遣ってくれた

子どもたちの笑顔が支えだった。

そして、38年の教員生活にピリオドをうった  
(大好きなみんな!) ありがとう、

そして十分してあげられずごめんね。

↑ネガティブワードはなくて良いです。  
(子供達は先生に感謝しているはずだから

ごめんねはやめとおきましょう^^)

支えてくれた全ての人に  
感謝の気持ちでいっぱいだった

(そして、  
これから私はどうしようかと  
思った時。)  
そうだ！これからは  
一人の子供の夢を  
じっくり応援してみよう！

私の好きな英語で  
世界で活躍する子どもたちを育てたい

そんな時、  
**(さらなる運命の出会いがあった！)**  
たまたま目に入ったネット広告。  
これだ！  
学びの才能100%コーチング  
上野先生に出会った。

先生は、  
私の思いを熱心に聴いてくれた  
(そして)「いっしょにやりましょう」  
(と言ってくれた)

そういえば  
私の人生には  
いつも応援してくれた人がいた  
今度は、私が応援団(になる!)、  
これが私の恩返し(だ!)

私は(今)  
「COCO夢塾」を経営しています。  
どんな塾かというと  
子どもの心の中の、ここにある夢を  
叶える塾です。

子どもの好きを見つけ  
それを応援していくことで  
子どもは才能を開花し、

最後には、叶えたい夢を明確に

それに（全力で）向かっていく  
（そして全力で大切な夢を応援する）塾です。

一斉に教える方法ではなく、  
その子に寄り添い、  
丁寧にサポートしていきます。

そして、  
子どもの才能を見つけ、  
その才能を伸ばす世界でたった一つのメソッドで、  
子どもが自信をもって夢を叶えられるよう、  
精一杯のサポート、  
応援をしていきます。

そしてパパ・ママが笑顔で応援できる、  
独自の応援バイブルを提供します。  
↑ここでは使わず最後に使いましょう！  
ひとまずここは消してください。

今まで  
私は  
1000名以上の親子と関わってきて、  
たくさんの夢を叶えてきました。

### お客様の声（を一部ご紹介）

・4年生で不登校、  
5年生で出会ったKさん。  
「不登校だった私が、  
今、こうして社会にでて働けるのは  
先生のおかげです」  
退職の時に手紙とケーキを送ってくれた。

・「先生に憧れて、  
英語の教師を目指し、  
採用試験に合格しました。  
やっとスタートラインに立てました。」  
と夢を叶えたOくん。

・教室にいることが苦手、

友だちとの関係もうまく築けなかったMくん。  
算数の計算に集中して取り組み、  
友だちもたくさんできた。

・空手の大会で活躍していたMさん。  
空手の名門校を目指し、  
5教科100点以上アップし、  
見事合格。

・「先生の言ってくれた一言で、  
自信のなかった僕が留学できました。  
その後も海外に行って、  
貴重な体験をすることができました。」  
夢を追い続け、夢を叶えたKくん。

### 価値観（大切にしていること）

私の使命は、  
子育て中のパパ・ママの悩みを解決し、  
いっしょに子どもの夢を応援し、  
夢に向かって頑張る  
そして、どんな時代も乗り越えていける  
子どもを育てることです。

子育て中のママさん、パパさん、  
お子さんが夢がなくても、  
勉強が嫌いでも  
大丈夫です！

### ビジョン（実現したい世界）

子どもの好きを見つけ、  
それを全力で応援することで  
その才能を発掘し  
才能にあった夢を  
子どもといっしょに考え、見つけ、  
その夢に向かって頑張る力を  
つけることが大事と考えています。

パパさん・ママさんは笑顔で  
子どもを応援するだけでよいのです。

私が笑顔で応援できる、  
そんな独自の応援バイブルを提供します。

↑

先程の文章を少し変えて使いました。

## 感謝

ここまでご覧いただき  
ありがとうございました。

ここまで見てくれたあなたに、  
「子どもの好きを見つけ隊」  
パパ・ママ応援バイブル  
学びの才能100%コーチ  
プログラム」  
の5 steps動画をプレゼントします。

特に、小学校、  
中学校のお子さんをお持ちで、  
悩んでいるパパさん、  
ママさんに受け取ってほしい内容です。

## CTA（行動を促す）

日本中の子供たちが、  
自分の好きを発見し  
夢や目標に向かって  
頑張れる力を身につけ、  
どんな時代も  
たくましく生きていく未来になりますよう  
最大限サポートしていきます。

「プレゼントはこちらから」  
(下矢印↓でメルマガへの登録を促す。)